

公益社団法人日本技術士会東北本部 岩手県支部事業活動報告

事業名	閉伊川水門工事現場見学会	(CPD 番号 2-5)
委員会・研究会名	施工研究会	
日時	令和3年2月17日(水) 14:30~15:30	
場所	宮古市	
参加人数等	4人	

活動内容

1 事業概要

閉伊川水門工事

水門延長: 164.4m、径間数: 4径間(34.85m×4)

水門敷高 T.P. -5.35m 計画洪水位(HWL) T.P. +1.50m

カーテンウォール 下端高 T.P. +2.79m 天端高 T.P. +10.4m

中空ボックス断面PC桁構造

ゲート設備 シェル構造、2モーター4ドラム方式 航行部は2段ゲート

2 見学会参加経緯

・今回の見学会は、岩手県沿岸振興局宮古土木センターが主催した一般市民、行政関係者向けの現場見学会に技術士会枠(5名)を設けていただき実現したものである

3 当日の見学スケジュール

① 道の駅シートピアなど集合(県関係者、市役所職員と一緒に)

② 現場事務所内での事業説明

③ 現場事務所からの現場見学

4 事業の困難性

・閉伊川水門上流隣接地に漁船の停泊施設があり、供用しながらの工事。

・基礎地盤が複雑に変化しており、杭の打設に岩盤線の把握と詳細な施工計画が必要。

・現場環境として住居地に隣接しており環境対策(振動、騒音)が必要

⇒圧入工法+岩掘削はダンザホールハンマー、地盤改良は転石が多いため噴射型に変更  
施工状況を市民へ情報提供

・ゲートの色については、市民からアンケートを取り、青色に決定

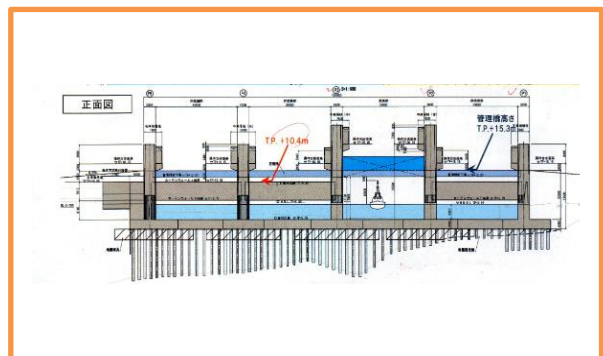
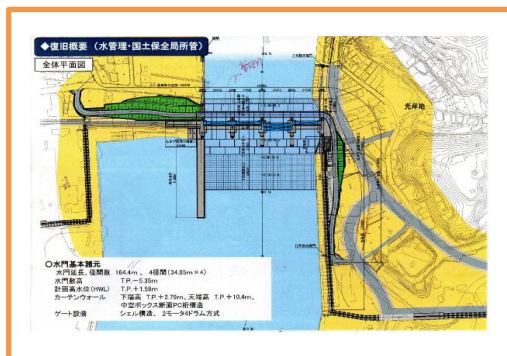
・仮締切により川幅を狭めるため、台風10号では越水手戻りが発生

5 これまでの施工状況

① 左岸工事(堰柱A1, A2, A3)用仮締切 ②ドライにした後、地盤改良及び杭基礎施工 ③底盤コンクリート打設 ④堰柱立ち上げ ⑤カーテンウォール設置 **現況はここまで進んでいる**

6 今後の予定工事

⑥ゲート設置 ⑦右岸工事(A3, A4)を左岸と同じ手順で施工 **令和8年度末の完成を目指す**



(※ 活動状況の写真を貼り付けてください。)

公益社団法人日本技術士会東北本部 岩手県支部事業活動報告

事業名	閉伊川水門工事現場見学会 (CPD 番号 2-5)	
		
見学時の検温と手消毒	菊池宮古土木センタ副所長挨拶	阿曾沼主査による説明
		
複雑な杭基礎	ゲートの設置はこれから	ゲートの溝構造
		
巻上機の模型	<p>令和2年10月現在の状況                      見学会当日は、カーテンウォールは設置済みで、今後ゲート設置の予定、並行して仮設矢板撤去中                      その後、左岸に河川を切り回し、右岸部の仮設矢板締切、ドライにして地盤改良、杭基礎、底盤コンクリー、堰柱(P4,P5)、カーテンウォール、そして海上から台船によるゲートの設置、並行して仮設矢板撤去を予定している。</p>	